

## 様式例を「やまぐちPRIDE」の醸成の観点で柔軟にカスタマイズしてみましょう

こうした教材については、小学校から高等学校まで、その後の進路も含め、学校段階を超えて活用できるようなものとなるよう、各地域の実情や各学校や学級における創意工夫を生かした形で活用が期待される。国や都道府県教育委員会等が提供する各種資料等を活用しつつ、各地域・各学校における実態に応じ、学校間で連携しながら、柔軟な工夫を行うことが期待される。

(出典：小学校学習指導要領解説特別活動編p.83/中学校学習指導要領解説特別活動編p.73)

※「やまぐちっ子 キャリア・パスポート」様式例の項目一覧(例)に示している【「やまぐちPRIDE」の醸成につながる観点】を参考にしてください。

中学校区で同じ様式・項目の記録を蓄積していくことで、子どもたちは、**学年や校種を超えた自分の成長**を捉えることができます。

地域や「ふるさと山口」に対する思いを継続的に記録していくことで、子どもたち一人ひとりの「**やまぐちPRIDE**」の醸成につなげることができます。

中学2年の私①	
名前	山口 県太郎
好きなもの・こと	読書とすること 友達と話とすること
自分のよいところ・得意なこと	掃除委員会の活動に一生懸命なこと 誰とでも仲のよい関係が築けること
なりたい自分(将来の夢や目標)	山口県で学校の先生になること 人の役に立つ人間になりたい
なりたい自分に近づくために、今年がんばりたいこと	中学校3年生と取り得る職場体験で小学校の行事について学ぶ 困っている人がいたら、声をかけようようにしたい
周りの人のためにがんばりたいこと	後輩に委員会の仕事を分かりやすく教えたい 家族の一員として自分の担当の風呂掃除を行う
学校や地域のためにがんばりたいこと	図書委員として、読書の楽しさを全校生徒に伝えたい 地域の行事に参加し、いろいろな人と交流する
地域や「ふるさと山口」の好きなところ	お城の方々が優しい 自然が美しい 野菜や魚などがおいしい
先生から	何事にも一生懸命なところが、県太郎さんの強みです。今年がんばって、冬は将来に繋がります。 地域や家族を大切に頑張ってください。

中学2年の私②	
名前	山口 県太郎
○この1年間、どんな自分だったか、振り返りましょう	
①周りの人のためになることが進んでできましたか	◎・○・△
②自分の責任を果たすことができましたか	◎・○・△
③自分の思ったことや考えたことを、相手に分かりやすく話すことができましたか	◎・○・△
④計画的に学習に取り組むことができましたか	◎・○・△
⑤なりたい自分に向け、努力することができましたか	◎・○・△
(◎よくできた、○できた、△できなかった)	
この1年間で、自分にはどんな力がついたと思うか書きましょう。 自分のよさである積極性を生かしながら、周りと協力して行動することが身に付いたと思います。	
この1年間で見つけた、自分のもち味(自分らしさ)について書きましょう。 人と関わりながら、前向きに物事に取り組むことができたこと。地域の行事の運営に関わったこと。たくさんはしゃいで自信がわいた。	
地域や「ふるさと山口」のよさについて感じていることや、紹介したいところを書きましょう。 お城の方々がみんな家族のように優しく、道が広いため、声かけでみんなが笑顔が地域を自慢です。	
働くこと(仕事)について、自分の考えを書きましょう。 働くことは自分の夢を叶えるだけでなく、地域や社会を支えることにつながるとは思いますが、山口県で自分らしい生活がしたいです。	
先生から	この1年で自分の考えがぐんぐん伸びてきました。これから、将来の夢に向かって頑張ってください。
地域の方や保護者の方から	学校や地域で頑張っている姿が、とても印象に残っています。これからも頑張ってください。

各学校で設定した**身に付けさせたい力**に合わせて振り返ることで、子どもたちが自己評価できるようにします。

その他のシートは、**子どもが選んで綴じる**ようにできるとよいですね。なぜなら、一人ひとりの夢や将来の目標には違いがあり、それが将来とつながるタイミングも、一人ひとり異なるからです。



このように書いている子どもにはもちろんのこと、**書けていない子どもに対して**も、教員や地域の方、保護者が**対話的に関わったりコメントをしたり**することで、子どもたちの自己肯定感を高めることができます。